

令和8年度 山元町立山下第二小学校教育グランドデザイン

「学校教育目標」

夢や志をもち 主体的に学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成
 〈 やり通す子ども、まなび合う子ども、にこやかな子ども 〉

<p>目指す学校像</p> <p>①前向きに取り組む学校 (常に挑戦し、知恵を出し合う) ②ともに学び合う学校 (児童一人一人を大切に考える) ③家庭や地域との連携を大切に する学校(CSとして地域と共に成長する)</p>	<p>目指す児童像</p> <p>○やり通す子ども ○まなび合う子ども ○にこやかな子ども</p>	<p>目指す教師像</p> <p>①学校課題を共有し、理解して、組織の一員として責任を果たす教師 ②協働で学び合い、指導力の向上を積極的に目指す教師 ③思いやりをもって支え合い、笑顔 を絶やさない教師</p>
---	--	--

〔国、県、仙台教育事務所、町教委教育方針〕
 〔児童の実態〕
 ・明るく真面目で挨拶は良好である。責任をもって最後まで取り組む。異学年と一緒に遊ぶ。学力が二極化している。自己肯定感や自信が高まりつつある。自分の考えを表現、伝えることが少し苦手である。
 〔教職員の願い〕
 ・基礎基本を定着させたい。学ぶ楽しさ、地域を愛する気持ちを育てたい。表現する意欲を付けさせたい。自分の命を自分で守る子どもに育てたい。

学校経営方針

①夢や志をもち、「確かな学力・豊かな心・たくましい体」を育成する
 ②保護者・地域と連携・協力し、「開かれた学校づくり」を進める
 ③「チーム山二小」として、創意と活力に満ちた学校を目指す

〔地域・保護者の実態と願い〕
 ・学校にたいへん協力的で教育に対して熱心である。「地域の学校」としての役割を期待している。震災から15年が経過した。
 ・学力・体力をしっかりとつけてほしい。自分の命を自分で守る子どもになってほしい。地域、自然、社会に進んで関わる子どもになってほしい。将来の夢や志をもって進んでほしい。地域の未来を見つめ、地域の創造的復興に貢献できる力を付けてほしい。



- 【 重点努力事項と具体的取組 <「命」と「未来」を大切にする児童の育成> 】**
 (学校経営方針の達成を目指すため、6つのプロジェクトを設定し、成果と課題を検証しながら取り組む)
- ① 「**確かな学力**」育みプロジェクト
 - 主体的・対話的で深い学びの実践に取り組む。
 - 学習の個性化・指導の個別化に取り組む、児童一人一人が主人公となる授業づくりを行う。
 - ② 「**非認知能力**」育みプロジェクト
 - 取組毎に「めあて」を設定し、「振り返り」を行わせる。
 - 失敗を恐れず「挑戦」し、「自己実現」を感じて成長する児童を育成する。
 - ③ 「**健康とたくましさ**」育みプロジェクト
 - すべての生活の基礎となる「心」と「身体」の成長を支え、育てる。
 - 「いじめ」や「不登校」の未然防止に取り組む。
 - ④ 「**地域と共に歩む学校**」づくりプロジェクト
 - 学校運営協議会が中心となり、コミュニティスクールとして「山二小」を成長させる。
 - 保護者との連携を緊密にし、的確な情報発信に努める。
 - ⑤ 「**安全・安心な学校**」づくりプロジェクト
 - 東日本大震災の被災地に勤める者として、「想い」を伝え、繋ぎ、動く児童を育成する。
 - 危機管理意識の向上と体制の充実に努め、児童の「命」と「未来」を守る。
 - ⑥ 「**特別支援教育**」充実プロジェクト
 - 6年間を見通し、児童一人一人の自立に向けた主体的な取組を支援する。
 - 実態の把握に努め、全教職員共通認識での指導に当たる。

児童が「通いたい学校」、保護者が「学ばせたい学校」と思い、
 地域から「求められる学校」を目指す。